

令和3年度第1回八戸市健康福祉審議会障がい者福祉専門分科会会議録（書面開催）

- 日 時 令和3年8月26日（木）から令和3年8月31日（火）まで
- 場 所 ー
- 出席委員 小柳副専門分科会長、壬生委員、大坂委員、深澤委員、阿達委員、間山委員※、澤口委員、工藤委員、東山委員、川村委員、前田委員、高橋委員
※間山委員は、前職（浮木委員）の人事異動に伴い、令和3年5月12日付で新たに委嘱
- 欠席委員 無し
- 議 事 （1）第3次八戸市障害者計画の実績報告（令和2年度実施分）について
（2）第5期八戸市障害福祉計画の実績報告（令和2年度実施分）について
（3）障がい者福祉専門審査部会での決議事項について
- 意見・質問等（「議案に対する意見」の原文のまま掲載）及び事務局回答

質 問 1

全体について質問ですが、この障害者計画等については外国の人たちも対象になっているのでしょうか。

回 答

お見込みのとおりです。但し、在留カード等の確認により、居住地が明確である場合に限りです。

質 問 2

障害のある人たちへのスポーツに関する支援や、取り組みがあれば知りたい。

回 答

八戸市主催のスポーツ大会等は開催しておりませんが、青森県障害者スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会開催の際には、参加・派遣に関するお知らせや取りまとめ等の支援を行っております。

また、八戸市身体障害者団体連合会による身体障害者スポーツ大会は、毎年八戸福祉体育館で開催され、連合会への補助金交付や障がい福祉課職員の派遣も行っております。

今年度からは、新規で、障害者スポーツ「ボッチャ」の普及を行っているNPO団体「Hachinohe Club」に社会福祉団体支援事業補助金を交付する予定です。

要望 1

障がい手帳のカード化 → マイナンバーカードにはひもつけない形で

回答

令和元年4月の厚生労働省令の改正により、障害者手帳のカード化が可能になりました。導入は自治体の判断に任されておりますが、当事者ニーズにばらつきがあり、また費用対効果も見極めにくく、導入している自治体(県単位)は数か所にとどまっている状況です。

国は、マイナンバーカードと障害者手帳を一体化させる構想を持っており、今後の国の動きや各自治体の状況を注視してまいります。

要望 2

新型コロナ感染防止のための各事業所への補助金を、継続的に捻出していただきたい。→ 消毒、マスク、検査キット等

回答

昨年度は、マスクや消毒液の購入費用やテレワーク等導入に関するパソコン等の購入費用を助成しておりましたが、今年度も、新型コロナウイルス感染者が発生した施設や事業所のほか、濃厚接触者等が発生した場合でも建物の消毒に関する費用を助成する予定です。

また、障害者支援施設や共同生活援助事業所(グループホーム)などの居住系の施設や事業所に対して、クラスター発生の防止のために自費で検査した場合の費用の補助を実施する予定です。

なお、使い捨て手袋の配布につきましても、昨年度に引き続き定期的を実施しており、希望する事業所に対して配布しております。

要望 3

防災訓練への障がい者本人及び家族の参加を、令和元年度同様、継続してほしい。

回答

ご要望があった旨、担当部署へお伝えいたします。

意見 1

P.17に特別支援教育アシスト事業が載っていますが、かなりの人材を配置してるし、報酬もかなりだと思いました。そして、私は個人的にNPOのMIJECで、外国にルーツのある小学生に日本語を教えています。そちらは八戸市内の小学校に出向きますが、時給1,300円交通費などは無し、手当も無しです。対応がずいぶん違う事に驚いています。

- 表決状況 (1) 第3次八戸市障害者計画の実績報告(令和2年度実施分)について
【結果】承認する12名、承認しない0名
 - (2) 第5期八戸市障害福祉計画の実績報告(令和2年度実施分)について
【結果】承認する12名、承認しない0名
 - (3) 障がい者福祉専門審査部会での決議事項について
【結果】承認する12名、承認しない0名
-
- 表決結果 議案(1)から議案(3)について、全員一致で承認されました。